ミニディスクロージャー 2026

山形県医師信用組合
(令和８年度上半期　経営情報)



【紅干し柿】

　山形県の中央に位置する上山市の特産品「紅干し柿」。
蔵王の峰々から吹きおろされる寒風でさらに美味しくなります。
干し柿のカーテンは、冬の訪れを告げる風物詩。
　コタツで食べる甘い紅干し柿。「あ～美味しい！」

山形県医師信用組合

山形市松栄一丁目６番73号
TEL 023-666-5700　FAX 023-666-5701
E-mail：info@yama-ishishinkumi.co.jp
URL　https://www.yama-ishishinkumi.co.jp

目　　次

このミニディスクロージャー誌は、「信用組合における半期決算及び半期開示に関する申し合わせ」(平成23年2月4日付)に基づく当事業年度の4月1日から9月30日までの期間(年度上期)を対象とした当組合の中間的な情報開示であり、半期決算等の内容を明らかにするものとして作成しています。

なお、各開示項目は、以下のページに掲載しています。

(※各開示項目は、単位未満を切り捨てて記載しています。)

項　　目		頁
■ご挨拶	・・・・・・・・	1
■主要な経営指標等の推移	・・・・・・・・	1
■損益の状況・経営諸比率等	・・・・・・・・	1
◆業務粗利益	・・・・・・・・	1
◆業務純益・実質業務純益・コア業務純益	・・・・・・・・	1
◆資金運用勘定・調達勘定の平均残高等	・・・・・・・・	2
◆受取利息及び支払利息の増減	・・・・・・・・	2
◆役務取引の状況	・・・・・・・・	2
◆その他業務損益の内訳	・・・・・・・・	2
◆経費の内訳	・・・・・・・・	2
◆預貸率及び預証率	・・・・・・・・	2
◆総資金利鞘等	・・・・・・・・	2
◆貸借対照表	・・・・・・・・	3
◆損益計算書	・・・・・・・・	4
■預金・貸出金の状況	・・・・・・・・	5
◆預金種目別残高(期末残高)	・・・・・・・・	5
◆預金種目別残高(平均残高)	・・・・・・・・	5
◆定期預金種類別残高	・・・・・・・・	5
◆預金者別預金残高	・・・・・・・・	5
◆貸出金科目別残高(期末残高)	・・・・・・・・	5
◆貸出金科目別残高(平均残高)	・・・・・・・・	5
◆貸出金金利区分別残高	・・・・・・・・	5
◆貸出金使途別残高	・・・・・・・・	5
◆貸出金業種別残高・構成比	・・・・・・・・	6
◆消費者ローン・住宅ローン残高	・・・・・・・・	6
◆貸倒引当金の内訳	・・・・・・・・	6
◆貸出金償却額	・・・・・・・・	6
■有価証券等の状況	・・・・・・・・	6
◆有価証券種類別残高(期末残高)	・・・・・・・・	6
◆有価証券種類別残高(平均残高)	・・・・・・・・	6
◆有価証券等の時価情報	・・・・・・・・	7～8
■協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況	・・・・・・・・	9
■自己資本比率	・・・・・・・・	10～11
■その地	・・・・・・・・	12
◆苦情等お問い合わせ窓口	・・・・・・・・	12
◆反社会的勢力に対する取組み	・・・・・・・・	12
◆金融円滑化への取組み	・・・・・・・・	13
◆経営者保証に関するガイドラインへの取組み	・・・・・・・・	13
◆地域貢献	・・・・・・・・	13
■預金商品ならびに融資商品について	・・・・・・・・	13

■ご　挨　拶

皆様には、平素より格別のお引き立てを賜り心より厚く御礼申し上げます。

このたび、当組合の令和８年度上半期の経営情報を取りまとめましたので、ご理解を深めていただくための資料としてご高覧賜りたいと存じます。

当組合では、今後とも皆様により充実した金融サービスを提供できますようこれまで以上に経営の健全性と強固な経営基盤づくりに努めてまいりますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

山形県医師信用組合

理事長　間中　英夫

■主要な経営指標等の推移

【最近３中間会計期間及び最近２事業年度に係る経営指標等の推移】

（単位：千円）

区　分	令和６年９月期	令和７年９月期	令和８年９月期	令和６年度	令和７年度
経常収益	59,670	71,901	74,259	123,176	143,256
経常利益	21,119	19,456	14,931	36,255	38,565
当期純利益	16,772	11,704	11,725	28,000	25,834
預金積金残高	14,293,276	13,996,971	13,521,609	13,976,790	13,600,493
貸出金残高	4,081,430	4,877,785	5,181,329	4,361,260	5,157,460
有価証券残高	7,256,649	6,527,535	6,050,227	6,757,146	6,372,458
総資産額	15,418,430	14,990,239	14,346,764	14,975,458	14,506,283
純資産額	1,084,177	940,350	766,561	949,367	843,698
自己資本比率	13.43%	14.13 %	14.41 %	13.89 %	14.07 %
出資総額	73,130	71,980	72,730	70,950	71,740
出資総口数	7,313 口	7,198 口	7,273 口	7,095 口	7,174 口
出資に対する配当金	—	—	—	2,859	2,857
組合員数	857	865	896	863	874
職員数	3 人	3 人	3 人	3 人	3 人

■損益の状況・経営諸比率等

◆業務粗利益

（単位：千円）

項　目		令和７年９月期	令和８年９月期
	資金運用収益	65,249	74,256
	資金調達費用	16,710	25,504
資金運用収支		**48,539**	**48,751**
	役務取引等収益	－	－
	役務取引等費用	4,068	4,767
役務取引等収支		**△4,068**	**△4,767**
	その他業務収益	43	3
	その他業務費用	－	－
その他業務収支		**43**	**3**
業務粗利益		**44,515**	**43,987**
業務粗利益率		**0.59%**	**0.59%**

（注）業務粗利益率＝業務粗利益×2÷資金運用勘定計平均残高×100

◆業務純益・実質業務純益・コア業務純益

（単位：千円）

項　目	令和７年９月期	令和８年９月期
業務純益	13,444	14,931
実質業務純益	14,994	15,002
コア業務純益	14,994	15,002
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	14,994	15,002

◆資金運用勘定・調達勘定の平均残高等

（単位：平均残高・百万円、利息・千円、利回・%）

項　目	令和７年９月期			令和８年９月期		
	平均残高	利　息	利回	平均残高	利　息	利回
資金運用勘定	15,067	65,249	0.86	14,687	74,256	1.01
貸出金	4,592	22,018	0.95	5,230	29,285	1.11
預け金	3,624	7,275	0.40	2,724	7,963	0.58
有価証券	6,830	35,420	1.03	6,712	36,472	1.08
資金調達勘定	13,947	16,710	0.23	13,539	25,504	0.37
預金積金	13,947	16,710	0.23	13,539	25,504	0.37
借用金	－	－	－	－	－	－

◆受取利息及び支払利息の増減

（単位：千円）

項　目	令和７年９月期	令和８年９月期
受取利息の増減	5,642	9,006
支払利息の増減	9,790	8,794

◆役務取引の状況

（単位：千円）

項　目	令和７年９月期	令和８年９月期
役務取引等収益	－	－
受入為替手数料	－	－
その他の受入手数料	－	－
その他の役務取引等収益	－	－
役務取引等費用	4,068	4,767
支払為替手数料	399	530
その他の支払手数料	6	9
その他の役務取引等費用	3,662	4,227

◆その他業務損益の内訳

（単位：千円）

項　目	令和７年９月期	令和８年９月期
その他業務収益	43	3
国債等債券売却益	－	－
国債等債券償還益	－	－
その他の業務収益	43	3
その他業務費用	－	－
国債等債券売却損	－	－
国債等債券償還損	－	－
その他の業務費用	－	－

◆経費の内訳

（単位：千円）

項　目	令和７年９月期	令和８年９月期
人件費	15,965	14,800
報酬給料手当	12,164	12,597
退職給付費用	1,402	523
その他	2,398	1,679
物件費	13,984	14,050
事務費	8,430	8,133
固定資産費	1,540	1,703
事業費	1,448	1,989
人事厚生費	59	0
減価償却費	497	677
その他	2,008	1,546
税金	150	132
経費合計	30,101	28,984

◆預貸率及び預証率

（単位：%）

項　目		令和７年９月期	令和８年９月期
預貸率	期　末	34.84	38.31
	期中平均	32.92	38.62
預証率	期　末	46.63	44.74
	期中平均	48.97	49.57

（注１）預貸率＝貸出金÷（預金積金＋譲渡性預金）×100

（注２）預証率＝有価証券÷（預金積金＋譲渡性預金）×100

◆総資金利鞘等

（単位：%）

項　目	令和７年９月期	令和８年９月期
資金運用利回(A)	0.86	1.01
資金調達原価率(B)	0.66	0.80
総資金利鞘(A)－(B)	0.20	0.21

（注１）資金運用利回＝資金運用収益×2÷資金運用勘定計平均残高×100

（注２）資金調達原価率＝（資金調達費用＋経費）×2÷資金調達勘定計平均残高×100

◆貸借対照表

（単位：千円）

科目	金額	
	令和７年９月期	令和８年９月期
（資産の部）		
現金	3,849	5,861
預け金	3,402,170	2,924,823
買入手形	－	－
コールローン	－	－
買現先勘定	－	－
債券貸借取引支払保証金	－	－
買入金銭債権	－	－
金銭の信託	－	－
商品有価証券	－	－
商品国債	－	－
商品地方債	－	－
商品政府保証債	－	－
その他の商品有価証券	－	－
有価証券	6,527,535	6,050,227
国債	612,390	584,760
地方債	1,232,376	1,342,324
短期社債	－	－
社債	4,125,840	3,597,070
株式	100	100
その他の証券	556,829	525,973
貸出金	4,877,785	5,181,329
割引手形	－	－
手形貸付	81,940	95,800
証書貸付	4,795,845	5,085,529
当座貸越	－	－
外国為替	－	－
外国他店預け	－	－
外国他店貸	－	－
買入外国為替	－	－
取立外国為替	－	－
その他資産	114,845	43,841
未決済為替貸	－	－
全信組連出資金	20,000	20,000
その他出資金	－	－
前払費用	－	－
未収収益	18,802	21,066
先物取引差入証拠金	－	－
先物取引差金勘定	－	－
保管有価証券等	－	－
金融派生商品	－	－
金融商品等差入担保金	－	－
リース投資資産	－	－
仮払金	72,644	－
その他の資産	3,397	2,775
有形固定資産	4,139	5,361
建物	1,042	984
土地	－	－
リース資産	－	－
建設仮勘定	－	－
その他の有形固定資産	3,096	4,377
無形固定資産	134	134
ソフトウェア	－	－
のれん	－	－
リース資産	－	－
その他の無形固定資産	134	134
前払年金費用	－	－
繰延税金資産	74,412	150,727
再評価に係る繰延税金資産	－	－
債務保証見返	－	－
貸倒引当金	△14,633	△15,543
（うち個別貸倒引当金）	－	－
資産の部合計	14,990,239	14,346,764

科目	金額	
	令和７年９月期	令和８年９月期
（負債の部）		
預金積金	13,996,971	13,521,609
当座預金	－	－
普通預金	374,082	262,274
貯蓄預金	－	－
通知預金	－	－
定期預金	13,189,336	12,710,121
定期積金	432,765	548,910
その他の預金	787	303
譲渡性預金	－	－
借用金	－	－
借入金	－	－
当座借越	－	－
再割引手形	－	－
売渡手形	－	－
コールマネー	－	－
売現先勘定	－	－
債券貸借取引受入担保金	－	－
コマーシャル・ペーパー	－	－
外国為替	－	－
外国他店預り	－	－
外国他店借	－	－
売渡外国為替	－	－
未払外国為替	－	－
その他負債	29,322	39,202
未決済為替借	－	－
未払費用	18,187	27,374
給付補填備金	720	1,670
未払法人税等	6,392	5,065
前受収益	3,103	3,921
払戻未済金	－	－
職員預り金	－	－
先物取引受入証拠金	－	－
先物取引差金勘定	－	－
借入商品債券	－	－
借入有価証券	－	－
売付商品債券	－	－
売付債券	－	－
金融派生商品	－	－
金融商品等受入担保金	－	－
リース債務	－	－
資産除去債務	－	－
その他の負債	918	1,171
賞与引当金	1,324	1,338
役員賞与引当金	－	－
退職給付引当金	16,000	16,753
役員退職慰労引当金	6,270	1,300
特別法上の引当金	－	－
金融商品取引責任準備金	－	－
繰延税金負債	－	－
再評価に係る繰延税金負債	－	－
債務保証	－	－
負債の部合計	14,049,889	13,580,203
（純資産の部）		
出資金	71,980	72,730
普通出資金	71,980	72,730
優先出資金	－	－
その他出資金	－	－
優先出資申込証拠金	－	－
資本剰余金	－	－
資本準備金	－	－
その他資本剰余金	－	－
利益剰余金	1,040,024	1,063,023
利益準備金	73,110	73,110
その他利益剰余金	966,914	989,913
特別積立金	945,159	968,159
（うち目的積立金）	－	－
当期未処分剰余金	21,755	21,753
自己優先出資	－	－
自己優先出資申込証拠金	－	－
組合員勘定合計	1,112,004	1,135,753
その他有価証券評価差額金	△171,654	△369,191
繰延ヘッジ損益	－	－
土地再評価差額金	－	－
評価・換算差額等合計	△171,654	△369,191
純資産の部合計	940,350	766,561
負債及び純資産の部合計	14,990,239	14,346,764

◆損益計算書

（単位：千円）

科目	金額	
	令和７年９月期	令和８年９月期
経常収益	**71,901**	**74,259**
資金運用収益	65,249	74,256
貸出金利息	22,018	29,285
預け金利息	7,275	7,963
買入手形利息	－	－
コールローン利息	－	－
買現先利息	－	－
債券貸借取引受入利息	－	－
有価証券利息配当金	35,420	36,472
金利スワップ受入利息	－	－
その他の受入利息	535	535
役務取引等収益	－	－
受入為替手数料	－	－
その他の役務収益	－	－
その他業務収益	43	3
外国為替売買益	－	－
商品有価証券売買益	－	－
国債等債券売却益	－	－
国債等債券償還益	－	－
金融派生商品収益	－	－
その他の業務収益	43	3
その他経常収益	6,607	－
貸倒引当金戻入益	－	－
償却債権取立益	6,607	－
株式等売却益	－	－
金銭の信託運用益	－	－
その他の経常収益	－	－
経常費用	**52,444**	**59,328**
資金調達費用	16,710	25,504
預金利息	16,187	24,666
給付補塡備金繰入額	522	838
譲渡性預金利息	－	－
借用金利息	－	－
売渡手形利息	－	－
コールマネー利息	－	－
売現先利息	－	－
債券貸借取引支払利息	－	－
コマーシャル・ペーパー利息	－	－
金利スワップ支払利息	－	－
その他の支払利息	－	－
役務取引等費用	4,068	4,767
支払為替手数料	399	530
その他の役務費用	3,668	4,237

科目	金額	
	令和７年９月期	令和８年９月期
その他業務費用	－	－
外国為替売買損	－	－
商品有価証券売買損	－	－
国債等債券売却損	－	－
国債等債券償還損	－	－
国債等債券償却	－	－
金融派生商品費用	－	－
その他の業務費用	－	－
経費	30,101	28,984
人件費	15,965	14,800
物件費	13,984	14,050
税金	150	132
その他経常費用	15	－
貸倒引当金繰入額	－	－
貸出金償却	－	－
株式等売却損	－	－
株式等償却	－	－
金銭の信託運用損	－	－
その他資産償却	－	－
その他の経常費用	15	－
経常利益	**19,456**	**14,931**
特別利益	**－**	**－**
固定資産処分益	－	－
負ののれん発生益	－	－
金融商品取引責任準備金取崩額	－	－
その他の特別利益	－	－
特別損失	**－**	**－**
固定資産処分損	－	－
減損損失	－	－
金融商品取引責任準備金繰入額	－	－
その他の特別損失	－	－
税引前当期純利益	**19,456**	**14,931**
法人税、住民税及び事業税	**8,172**	**1,252**
法人税等調整額	**△419**	**1,953**
法人税等合計	**7,752**	**3,206**
当期純利益	**11,704**	**11,725**
繰越金（当期首残高）	**10,051**	**10,028**
特別積立金取崩額	**－**	**－**
当期未処分剰余金	**21,755**	**21,753**

■預金・貸出金の状況

◆預金種目別残高(期末残高)

(単位：千円、%)

種目	令和７年９月期		令和８年９月期	
	金額	構成比	金額	構成比
流動性預金	374,870	2.7	262,577	1.9
定期性預金	13,622,101	97.3	13,259,031	98.1
譲渡性預金	－	－	－	－
その他の預金	－	－	－	－
合計	**13,996,971**	**100.0**	**13,521,609**	**100.0**

◆貸出金科目別残高(期末残高)

(単位：千円、%)

科目	令和７年９月期		令和８年９月期	
	金額	構成比	金額	構成比
割引手形	－	－	－	－
手形貸付	81,940	1.7	95,800	1.8
証書貸付	4,795,845	98.3	5,085,529	98.2
当座貸越	－	－	－	－
合計	**4,877,785**	**100.0**	**5,181,329**	**100.0**

◆預金種目別残高(平均残高)

(単位：千円、%)

種目	令和７年９月期		令和８年９月期	
	金額	構成比	金額	構成比
流動性預金	365,187	2.6	252,371	1.9
定期性預金	13,582,150	97.4	13,287,086	98.1
譲渡性預金	－	－	－	－
その他の預金	－	－	－	－
合計	**13,947,337**	**100.0**	**13,539,457**	**100.0**

◆貸出金科目別残高(平均残高)

(単位：千円、%)

科目	令和７年９月期		令和８年９月期	
	金額	構成比	金額	構成比
割引手形	－	－	－	－
手形貸付	95,109	2.1	62,503	1.2
証書貸付	4,496,912	97.9	5,167,587	98.8
当座貸越	－	－	－	－
合計	**4,592,022**	**100.0**	**5,230,091**	**100.0**

◆定期預金種類別残高

(単位：千円)

区分	令和７年９月期	令和８年９月期
固定金利定期預金	13,189,336	12,710,121
変動金利定期預金	－	－
その他の預金	－	－
合計	**13,189,336**	**12,710,121**

◆貸出金金利区分別残高

(単位：千円)

区分	令和７年９月期	令和８年９月期
固定金利貸出	2,596,853	2,978,685
変動金利貸出	2,280,932	2,202,643
合計	**4,877,785**	**5,181,329**

◆預金者別預金残高

(単位：千円、%)

区分		令和７年９月期		令和８年９月期	
		金額	構成比	金額	構成比
個人		9,393,652	67.1	9,123,891	67.5
法人		4,588,986	32.8	4,383,518	32.4
	一般法人	4,578,886	32.7	4,375,418	32.3
	金融機関	－	－	－	－
	公金	10,100	0.1	8,100	0.1
任意団体		14,333	0.1	14,199	0.1
合計		**13,996,971**	**100.0**	**13,521,609**	**100.0**

◆貸出金使途別残高

(単位：千円、%)

科目	令和７年９月期		令和８年９月期	
	金額	構成比	金額	構成比
運転資金	1,336,570	27.4	1,305,746	25.2
設備資金	3,541,214	72.6	3,875,582	74.8
合計	**4,877,785**	**100.0**	**5,181,329**	**100.0**

◆貸出金業種別残高・構成比

（単位：千円、％）

業種別	令和７年９月期		令和８年９月期	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	－	－	－	－
農業、林業	－	－	－	－
漁業	－	－	－	－
鉱業、採石業、砂利採取業	－	－	－	－
建設業	－	－	－	－
電気、ガス、熱供給、水道業	－	－	－	－
情報通信業	－	－	－	－
運輸業、郵便業	－	－	－	－
卸売業、小売業	－	－	－	－
金融業、保険業	－	－	－	－
不動産業	－	－	－	－
物品賃貸業	－	－	－	－
学術研究、専門・技術サービス業	－	－	－	－
宿泊業	－	－	－	－
飲食業	－	－	－	－
生活関連サービス業、娯楽業	－	－	－	－
教育、学習支援業	－	－	－	－
医療、福祉	2,017,058	41.2	2,738,468	52.9
その他のサービス	－	－	－	－
その他の産業	36,000	0.7	33,000	0.6
小計	**2,053,058**	**42.0**	**2,771,468**	**53.4**
国・地方公共団体等	－	－	－	－
個人（住宅・消費・納税資金等）	2,824,726	57.9	2,409,861	46.5
合計	**4,877,785**	**100.0**	**5,181,329**	**100.0**

（注）業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

◆消費者ローン・住宅ローン残高

（単位：千円、％）

科目	令和７年９月期		令和８年９月期	
	金額	構成比	金額	構成比
消費者ローン	825,913	35.0	795,415	33.0
住宅ローン	1,532,597	65.0	1,614,445	67.0
合計	**2,358,510**	**100.0**	**2,409,861**	**100.0**

◆貸倒引当金の内訳

（単位：千円）

区分	令和７年９月期			令和８年９月期		
	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	合計	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	合計
期首残高	13,083	－	13,083	15,472	－	15,472
当期増加額	14,633	－	14,633	15,543	－	15,543
当期減少額	13,083	－	13,083	15,472	－	15,472
うち目的使用	－	－	－	－	－	－
うちその他	13,083	－	13,083	15,472	－	15,472
期末残高	**14,633**	**－**	**14,633**	**15,543**	**－**	**15,543**

◆貸出金償却額

（単位：千円）

項目	令和７年９月期	令和８年９月期
貸出金償却額	－	－

■有価証券等の状況

◆有価証券種類別残高(期末残高)

（単位：千円、％）

種類	令和７年９月期		令和８年９月期	
	金額	構成比	金額	構成比
国債	612,390	9.4	584,760	9.6
地方債	1,232,376	18.9	1,342,324	22.2
短期社債	－	－	－	－
社債	4,125,840	63.2	3,597,070	59.5
株式	100	0.0	100	0.0
外国証券	556,829	8.5	525,973	8.7
その他の証券	－	－	－	－
合計	**6,527,535**	**100.0**	**6,050,227**	**100.0**

（注）当組合では、商品有価証券を保有しておりません。

◆有価証券種類別残高(平均残高)

（単位：千円、％）

種類	令和７年９月期		令和８年９月期	
	金額	構成比	金額	構成比
国債	596,927	8.7	597,218	8.9
地方債	1,190,946	17.4	1,470,498	21.9
短期社債	－	－	－	－
社債	4,443,193	65.0	4,044,916	60.3
株式	100	0.0	100	0.0
外国証券	599,764	8.9	599,595	8.9
その他の証券	－	－	－	－
合計	**6,830,930**	**100.0**	**6,712,328**	**100.0**

◆有価証券等の時価情報

（１）売買目的有価証券

（単位：百万円）

区　　分	令和７年９月期		令和８年９月期	
	貸借対照表計上額	当事業年度の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当事業年度の損益に含まれた評価差額
売買目的有価証券	－	－	－	－

（２）満期保有目的の債券

（単位：百万円）

区　　分	種　　類	令和７年９月期			令和８年９月期		
		貸借対照表計上額	時　　価	差　　額	貸借対照表計上額	時　　価	差　　額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国　　債	－	－	－	－	－	－
	地　方　債	－	－	－	－	－	－
	短期社債	－	－	－	－	－	－
	社　　債	－	－	－	－	－	－
	そ　の　他	－	－	－	－	－	－
	小　　計	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国　　債	－	－	－	－	－	－
	地　方　債	－	－	－	－	－	－
	短期社債	－	－	－	－	－	－
	社　　債	－	－	－	－	－	－
	そ　の　他	－	－	－	－	－	－
	小　　計	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**
合　　計		**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**

（注１）貸借対照表計上額は、決算日における市場価格等に基づいております。

（注２）「社債」には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれております。

（注３）上記の「その他」は、外国証券であります。

（３）子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で時価のあるもの

該当事項ありません

（４）その他有価証券

（単位：百万円）

区　　分	種　　類	令和７年９月期			令和８年９月期		
		貸借対照表計上額	取得原価（償却原価）	差　　額	貸借対照表計上額	取得原価（償却原価）	差　　額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	**株　　式**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**
	債　　券	**1,018**	**997**	**21**	**100**	**100**	**0**
	国　　債	612	597	15	－	－	－
	地　方　債	202	200	2	－	－	－
	短期社債	－	－	－	－	－	－
	社　　債	203	200	3	100	100	0
	そ　の　他	－	－	－	－	－	－
	小　　計	**1,018**	**997**	**21**	**100**	**100**	**0**
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	**株　　式**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**
	債　　券	**4,951**	**5,168**	**△217**	**5,424**	**5,864**	**△440**
	国　　債	－	－	－	584	597	△12
	地　方　債	1,029	1,073	△43	1,342	1,470	△127
	短期社債	－	－	－	－	－	－
	社　　債	3,921	4,095	△173	3,497	3,796	△299
	そ　の　他	556	600	△43	525	600	△74
	小　　計	**5,508**	**5,768**	**△260**	**5,950**	**6,464**	**△514**
合　　計		**6,527**	**6,766**	**△239**	**6,050**	**6,564**	**△514**

（注１）貸借対照表計上額は、決算日における市場価格等に基づいております。
（注２）「社債」には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれております。
（注３）上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等であります。
（注４）市場価格のない株式等及び組合出資金は、本表には含めておりません。

（５）市場価格のない株式等及び組合出資金

（単位：百万円）

区　　分	令和７年９月期	令和８年９月期
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	－	－
関連法人等株式	－	－
非上場株式	0	0
全信組連出資金	20	20
合　　計	**20**	**20**

（注１）　子会社・子法人等株式、関連法人等株式、非上場株式及び全信組連出資金については、企業会計基準適用指針第19号「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（令和２年３月31日）第５項に基づき、時価開示の対象とはしておりません。

（６）金銭の信託

該当事項ありません

（７）デリバティブ取引

該当事項ありません

■協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

（単位：百万円、％）

区分			残高（A）	担保・保証額（B）	貸倒引当金（C）	保全率 (B＋C)／(A)	引当率 (C)／(A−B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		令和７年９月期	－	－	－	－	－
		令和８年９月期	－	－	－	－	－
危険債権		令和７年９月期	－	－	－	－	－
		令和８年９月期	－	－	－	－	－
要管理債権		令和７年９月期	－	－	－	－	－
		令和８年９月期	－	－	－	－	－
	三月以上延滞債権	令和７年９月期	－	－	－	－	－
		令和８年９月期	－	－	－	－	－
	貸出条件緩和債権	令和７年９月期	－	－	－	－	－
		令和８年９月期	34	－	－	－	－
小計		**令和７年９月期**	**－**	－	**－**	**－**	**－**
		令和８年９月期	**34**	－	**－**	**－**	**－**
正常債権		令和７年９月期	4,877				
		令和８年９月期	5,147				
合計		**令和７年９月期**	**4,877**				
		令和８年９月期	**5,181**				

（注１）「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

（注２）「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権（注１に掲げるものを除く。）です。

（注３）「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。

（注４）「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金（注１及び注２に掲げるものを除く。）です。

（注５）「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金（注１、注２及び注４に掲げるものを除く。）です。

（注６）「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権（注１、注２及び注３に掲げるものを除く。）です。

（注７）「担保・保証額」とは、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。

（注８）「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

（注９）「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払いの全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第２条第３項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。）です。

（注10）金額は決算後（償却後）の計数です。

■自己資本比率

（単位：千円）

項　　目	令和７年９月期	令和８年９月期
コア資本に係る基礎項目（１）		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	1,112,004	1,135,753
うち、出資金及び剰余金の額	71,980	72,730
うち、利益剰余金の額	1,040,024	1,063,023
うち、外部流出予定額（△）	－	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	14,633	15,543
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	14,633	15,543
うち、適格引当金コア資本算入額	－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	1,126,638	1,151,297
コア資本に係る調整項目（２）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	134	134
うち、のれんに係るものの額	－	－
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	134	134
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	－	－
適格引当金不足額	－	－
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－
前払年金費用の額	－	－
自己保有普通出資等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	－	－
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	－	－
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	－	－
特定項目に係る10％基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
特定項目に係る15％基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	134	134
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））　（ハ）	1,126,503	1,151,162

（単位：千円）

項　　目	令和７年９月期	令和８年９月期
リ　ス　ク　・　ア　セ　ッ　ト　等　（　３　）		
信用リスク・アセットの額の合計額	7,780,055	7,798,016
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	－	－
うち、上記以外に該当するものの額		
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		
勘定間の振替分	－	－
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を８％で除して得た額	189,148	188,259
信用リスク・アセット調整額		
フロア調整額		
オペレーショナル・リスク相当額調整額		
リスク・アセット等の額の合計額　（ニ）	7,969,203	7,986,275
自　己　資　本　比　率		
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	**14.13%**	**14.41%**

（注）自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第６条第１項において準用する銀行法第14条の２の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示22号）」に係る算式に基づき算出しております。
なお、当組合は国内基準を採用しております。

■その他

◆苦情等お問い合わせ窓口

当組合では、お客様により一層ご満足いただけるよう、お取引に係る苦情等を受付けておりますので、お気軽にお申し出ください。

＜当組合へのお申出先＞

山形県医師信用組合

住　　所：990-2473　山形県山形市松栄１丁目６番73号

電話番号：０２３－６６６－５７００

受 付 日：月曜から金曜（祝日及び当組合の休業日を除く）

受付時間：午前９：００～午後５：００

苦情等のお申し出は当組合のほか、しんくみ相談所をはじめとする他の機関でも受付けています。（詳しくは、当組合にご相談ください。）

しんくみ相談所（一般社団法人　全国信用組合中央協会）

住　　所：104-0031 東京都中央区京橋１－９－５

電話番号：０３－３５６７－２４５６

受 付 日：月曜から金曜（祝日及び協会の休業日を除く）

受付時間：午前９：００～午後５：００

◆反社会的勢力に対する取組み

当組合は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり基本方針を定め、これを遵守します。

１．組織としての対応

当組合は、反社会的勢力による不当要求に対し、対応する役職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。

２．外部専門機関、関係機関との連携

当組合は、反社会的勢力による不当要求に備え、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関、および業域金融機関として県医師会、各郡市地区医師会と緊密な連携関係を構築します。

３．取引を含めた関係の遮断

当組合は、地域信用組合としての社会的責任を強く認識し、コンプライアンスを徹底するために組織として反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当な要求に対しては、断固として拒絶します。

４．有事における民事と刑事の法的対応

当組合は、反社会的勢力による不当な要求に対しては、民事および刑事の両面から法的対抗措置を講じるなど、断固たる態度で臨みます。

５．資金提供、不適切・異例取引および便宜供与の禁止

当組合は、いかなる理由があろうと、反社会的勢力に対して事案を隠ぺいするための資金提供、または不適切かつ異例な取引および便宜の供与等は決して行いません。

◆金融円滑化への取組み

平成21年12月４日に施行されました、「中小企業等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」（金融円滑化法）は平成25年３月で終了いたしましたが、当組合は、この法律の終了後も、当組合で定めた**「金融円滑化管理方針」**に則り、従来と同様の対応を継続してお客様の経営支援に努めております。

◆経営者保証に関するガイドラインへの取組み

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業継承時に焦点を当てた経営者保証に関するガイドラインの特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、**「経営者保証に関するガイドラインへの取組方針」**を定めて、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整備しています。経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。（https://www.yama-ishishinkumi.co.jp/policies05.html）

◆地域貢献

●地域に貢献する経営姿勢

医業界における業域信用組合である当組合は、組合員に対する金融サービスを通して、医療施設や医療設備の整備・拡充など、地域医療の発展に寄与し、地域の方々が安心して暮らせる環境づくりに貢献してまいります。

●融資を通じた地域貢献

当組合は、医療施設の新規開設や医療施設の増改築、或いは医療機器をはじめとする医療設備の整備・拡充など、地域医療の発展に向けた取組みを支援するため、融資業務を積極的に推進してまいります。

■預金商品ならびに融資商品について

組合員の皆様の多様なニーズにお応えできるよう、各種の預金商品ならびにご融資の商品を取り揃えております。なお、金利、条件等が変動する場合がありますので、最新の商品のご案内については、当組合のホームページをご参照いただくか（https://www.yama-ishishinkumi.co.jp）、当組合（TEL023-666-5700）までお問合せください。